

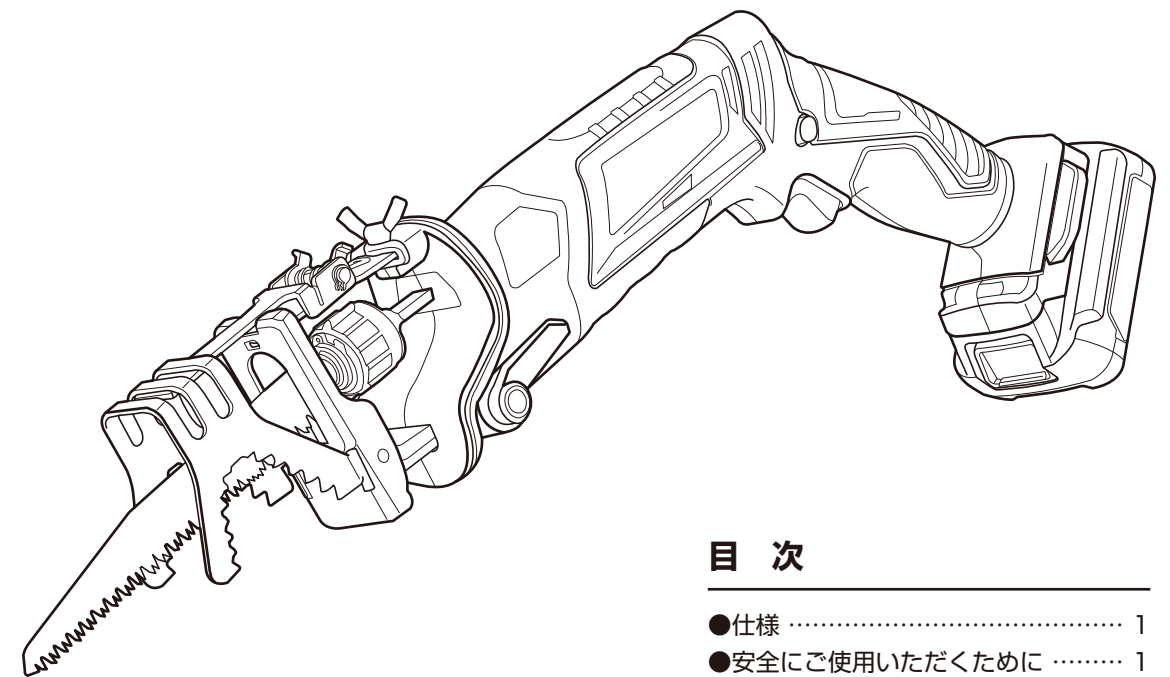


YSN-108

10.8V充電式

家庭用

# コードレス剪定ノコギリ 取扱説明書



## 目次

●仕様	1
●安全にご使用いただくために	1
●各部の名称と付属品	3
●ご使用前の準備	4
●ご使用方法	9
●保守、点検について	10
●トラブルの原因と対策	11
●MEMO	12
●サービス・保証	13

### お客様へ

本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。



警告

**安全のため 必ず この取扱説明書をよくお読みください。**

本機の使用方法を誤りますと、けがをするなど大変危険です。

**本機は充電式の剪定ノコギリです。スイッチに指をかけたまま持ち運ぶと不意に動く可能性があり大変危険です。使用しないときは必ずスイッチから指を離してください。**

※商品の故障・修理・部品ご購入に関するお問い合わせは、お買い求められました販売店、またはお客様相談窓口までご連絡ください。

株式会社 **山善** 家庭機器事業部 〒550-8660 大阪府大阪市西区立売堀3-2-5

お客様相談窓口 フリーダイヤル ☎ **0120-996-657** 受付時間10:00~17:00 (土・日・祝を除く)

※お問い合わせの際には商品名・型番をご連絡ください。

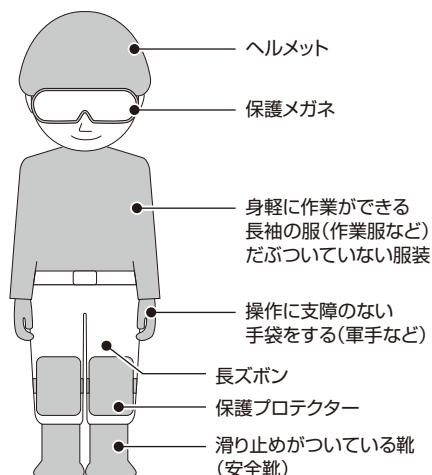
## 仕様

定格電圧	10.8V
ストローク数	0～2,200min <sup>-1</sup>
ストローク	13mm
切断能力	枝(直径)50mm
	塩ビパイプ(外径)45mm 軟鋼材(厚さ)2mm
バッテリー	1.5Ah リチウム電池
充電時間	約45分
本体質量	1,1kg(バッテリー込み)

※切断能力は樹木の種類、ブレードの状態、充電状態によって変わることがあります。

※改良のため、主要機能および形状などは変更することがありますのでご了承ください。

下図のような動きやすい服装で作業をおこなってください。



## 安全にご使用いただくために

このたびは「コードレス剪定ノコギリ YSN-108」を、お買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書を良くお読みいただき、警告および注意事項を厳守して安全に正しくご使用ください。また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる場所へ、大切に保存しておいてください。

※ここに示した警告及び注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取り扱いをするとなじることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



**警告**

誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負ったり、重大な物的損害事故の可能性が想定される内容を示します。

本機は充電式の剪定ノコギリです。スイッチに指をかけたまま持ち運ぶと不意に動く可能性があり大変危険です。使用しないときは必ずスイッチから指を離してください。

- 輸送途中の衝撃などの理由で部品や金具が緩んだり破損することがあります。そのまま使用すると事故の原因となりますので必ずご使用前に本機を点検してください。
- ブレード取り付け、取り外しの際は誤ってスイッチを入れても動作しないようにバッテリーパックを本体から抜いてください。
- ブレードは確実に取り付け、抜けを確認してください。確実にセットされていないと作業中に外れたり、思わぬけがの原因となります。
- 使用直後のブレード、材料は摩擦で熱くなっていますので絶対に触れないでください。
- 起動中はブレードに手や顔を近づけないでください。けがの原因となります。

- 切断する材料の中に異物がないか、材料の下に障害物がないかを確認してください。異物や障害物があると、刃こぼれだけでなく事故の原因になります。
- 作業開始前は1分程度の動作確認をして動作に異常がないかを確認してください。
- 動作中の振動で本機を落とす危険がありますので高所など足場が不安定な場所での作業は行わないでください。
- スイッチや安全ボタンをテープなどで固定しないでください。安全機構が動かず思わぬ事故の原因となります。
- 石綿は人体に有害です。このような成分を含んだ材料は切断しないでください。
- 可燃性の液体やガスのある所では絶対に使用しないでください。可燃物の近くで使用しますと引火、爆発の危険があります。
- 早く切断しようとしてブレードを枝や材料に押しつけ過ぎないでください。モーターに強い負荷がかかり故障の原因となります。
- 作業中はブレードが材料に挟まれないように注意してください。モーターの正常な回転が妨げられてモーター焼損の原因となります。
- 作業者以外には本機の回りに近づけないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 使用中、本機の異常に気付いた時は直ちにスイッチを切り、バッテリーパックを抜いてお買い求めの販売店か商品取り合わせ先までご連絡ください。



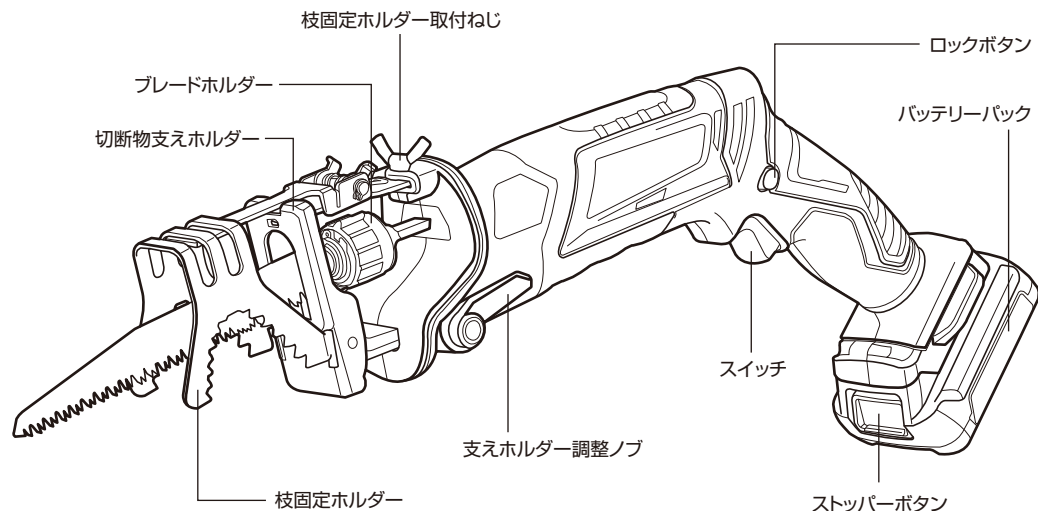
**注意**

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 付属品は取扱説明書に従って確実に取付けてください。取付けが確実でないと外れたり、事故の原因となります。
- 本機は大事に使用してください。誤って落としたり、ぶつけた場合は異常の有無を確認してください。
- 本機を保管するときは、お子様の手の届かない場所に安全な状態で保管してください。湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたる場所には保管しないでください。
- 本機は日本国内専用です。海外では使用できません。
- 注意に表記してある場合でも状況によっては、死亡、重症等の重大な事故につながるおそれがありますので、必ず守ってください。

## 各部の名称と付属品

### 《本体》

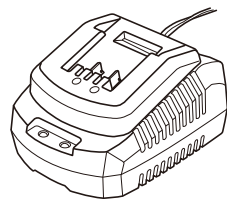


### 付属品の明細

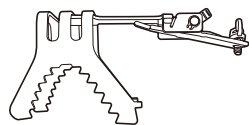
①バッテリーパック  
型番: LBP-1015A



②充電器  
型番: LBC-1015



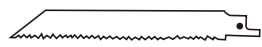
③枝固定ホルダー



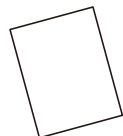
④木工(剪定)  
合成樹脂用ブレード  
型番: No.101S



⑤鉄工(アルミ・銅)用ブレード  
型番: No.201



⑥取扱説明書(本書)



## ご使用前の準備

### ■バッテリーパックの取外し、取付け方法

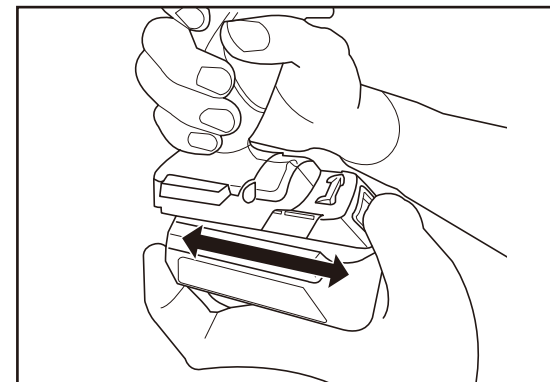
#### ●取外し

・ストッパーを押しながら手前にスライドさせてください。

#### ●取付け

・ストッパーは押さずそのままカチッと音がするまで押し込んでください。

☞差込み後は、確実にセットされていることを確認してからご使用ください。確実にセットされていないときは、使用中にバッテリーパックが落下して思わぬ事故の原因となります。



### ■バッテリーパックのランプ表示について

●バッテリーパックのバッテリー残量ボタンを押すと電池残量に応じてランプが点灯します。

ランプ表示	表示内容
赤黄緑 点灯	電池残量 80%以上
赤黄 点灯	電池残量 10%~80%
赤 点灯	電池残量 10%以下 ※1

※1: 黄色のランプが消えた時点で使用をやめて充電してください。

●充電不可、使用不可の時は状況に応じてランプが点滅します。

ランプ表示	表示内容
黄 点滅	バッテリーが高温のため充電不可 ※1
赤黄 点滅	故障等のため充電不可
赤 点滅	充電量0%のため使用不可 ※2
緑 点滅	バッテリーが高温のため使用不可 ※1
赤黄緑 点滅	過負荷のため動作停止 ※3

※1: バッテリーを冷ましてからご使用ください。

※2: 満充電にしてからご使用ください。

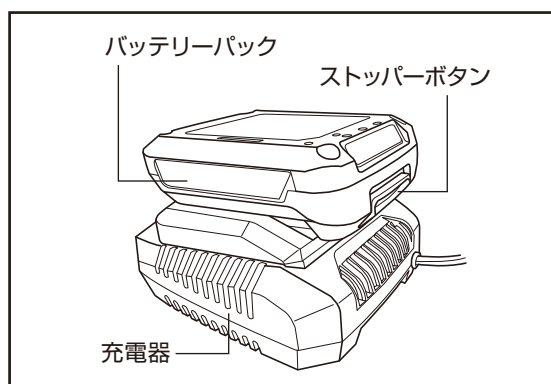
※3: 過負荷による故障を防ぐため電流をカットしています。過負荷にならないようにご使用ください。

## ■ 充電方法について

### ⚠ 警告

- 本機専用の充電器、バッテリーパックを使用してください。それ以外を使用すると充電が出来ないばかりか破裂、損傷の原因となるので絶対にお止めください。
- 充電器は銘板に表示してあるAC100Vの電源でご使用ください。それ以外の電源やエンジン発電機を使用すると正常に充電できません。
- 充電可能な周囲温度は10℃～30℃の範囲です。範囲外ですと充電効率が極端に落ちたり充電自体が出来なくなりバッテリーパックの劣化を早めます。
- 充電は換気の良い場所で行ってください。また充電中は充電器の空気穴を塞いだり布などで覆わないでください。
- 充電が完了したらバッテリーパックを抜き電源プラグを抜いてください。
- 雨の中、湿気の多い場所では充電しないでください。
- 使用直後などでバッテリーパックが熱くなっているときは充電効率が落ちます。時間をあけて温度が低くなってから充電してください。
- 電池残量が10%以下の状態で保管するとバッテリーパックの劣化が早まりますので満充電にしてから保管してください。

- ・充電器の電源プラグを電源に差し込んでください。
- ・カチッとロック音がするまでバッテリーパックを差し込んでください。
- ・約45分で充電完了です。バッテリーパックのストッパーボタンを押しながら引き抜いてください。
- ・充電が終了したら充電器の電源プラグを抜いてください。



## ■ 充電器のランプ表示について

ランプ表示		表示内容	
○ ●	緑ランプ点灯	充電前	充電器を電源に差し込んだ状態
● ○	赤ランプ点灯	充電中	充電している状態
○ ●	緑ランプ点灯	充電完了	充電が完了した状態

☞ 充電時間は、使用条件や充電環境によりバラツキが生じます。

・リチウムイオン電池の特性として温度範囲外の状態だと充電が出来ないか著しく充電効率が下がります。

- ①周囲の温度が低いとき(約10℃以下)
- ②周囲の温度が高いとき(約30℃以上)
- ③使用直後でバッテリーパックが高温のとき(約30℃以上)
- ④充電の繰り返しで充電器が高温のとき(約30℃以上)

## ■ バッテリーパックを長持ちさせるには

- 以下の使い方を守ることでバッテリーパックを長持ちさせることができます。
- ・直射日光の当たらない、温度変化の少ない場所に保管する。
- ・電池残量を満充電にして保管する。
- ・周囲温度が20℃くらいの場所で充電する(低温または高温下で充電すると劣化が進むため)
- ・電池残量が10%以下になったら使用を止めて充電する。

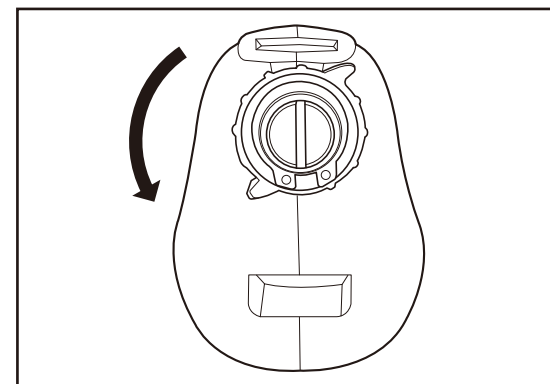
## ■ ブレードの取り付け・取り外しについて

### ⚠ 警告

- 使用前に取扱説明書に記載されている付属品に、損傷がないことを確認してください。
- ブレードの取付、取り外しのときは必ずスイッチを切りバッテリーパックを抜いてください。
- ブレードなど先端工具は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にないと作業中に外れたり、けがの原因になります。
- 使用直後のブレード、材料、切りくずなどは非常に熱くなっていますので、絶対にふれないでください。やけどの原因となります。

## ■ ブレードの取り付け

- ・ブレードホルダーは正面から見て左回しをします。いっぱいまで回すとロックが解除されます。その状態で奥までブレードを差し込んでください。ブレードホルダーから手を離すとブレードホルダーは元に戻りブレードがロックされますので、ブレードが抜けかないか確認してください。



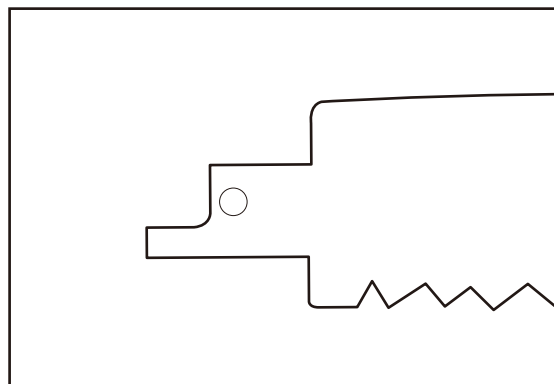
## ■ ブレードの取り外し

- ・ブレードを取り外す時は取付け同様ブレードホルダーをいっぱいまで左回してロックを解除させてからブレードを引き抜いてください。



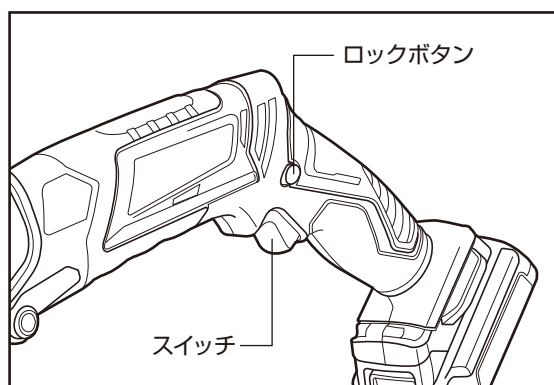
## ■ 取付可能なブレードについて

- ・右図のような差込み部形状のレスプロソー、セイバーソー用ブレードが取り付けできます。
- 取り付け可能刃厚 0.6~1.3mm
- 取り付け可能長さ150mm~240mm



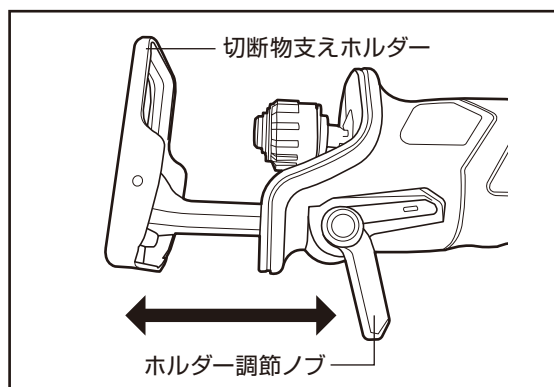
## ■ スイッチの操作

- ・ロックボタンを押しながらスイッチを押すと動作します。スイッチを離すと動作が止まります。
- ・切断中は常にスイッチを押し続けて最高速を維持してください。ストローク速度が落ちる＝負荷が掛かりすぎの状態です。



## ■ 切断物支えホルダーについて

- ・工場出荷時は切断物支えホルダーは本体に付いていないので必ず取り付けてから使用してください。
- ・ホルダー調節ノブを緩めて切断物支えホルダーを差し込んだらホルダー調節ノブを締めて固定してください。
- ・切断物支えホルダーは固定位置を調節することができます。ブレードの切れ味が悪くなったら切断物支えホルダーの位置を変える事でブレードの新しい位置を使用することができます。
- ☑枝固定ホルダー使用時は切断物支えホルダーの固定位置は変えられません。



## ■ 枝固定ホルダーの取付け、取り外しについて

### ⚠ 警告

- 枝固定ホルダーの取付け、取外しのときは必ずスイッチを切りバッテリーパックを抜いてください。
- 枝固定ホルダーは取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にないと作業中に外れたり、けがの原因になります。
- 枝固定ホルダーは必ず枝固定ホルダー取り付けネジで本機に固定して使用してください。
- 枝固定ホルダーは枝の剪定以外では使用できません。

### ●枝固定ホルダーの取り付け

- ・枝固定ホルダーを取り付けた状態だとブレードを取り付けできませんので先にブレードを取り付けておいてください。
- ①切断物支えホルダーを取り外します。
- ②枝固定ホルダーを枝固定ホルダー取り付け穴に差し込みます。(図1参照)
- ③差し込んだ状態だと枝固定ホルダーを持ち上げることができるので、持ち上げた状態で切断物支えホルダーを差し込みます。
- ④枝固定ホルダーの突起に切断物支えホルダーの穴を合わせたらそのまま切断物支えホルダーを奥まで差し込んでください。
- ⑤枝固定ホルダーを離すと元の位置に戻るので左右先端の突起(図1参照)を切断物支えホルダーのそれぞれの穴に差し込んで枝固定ホルダーをしっかり固定します。
- ⑥最後に枝固定ホルダー取り付けネジを締めてください。

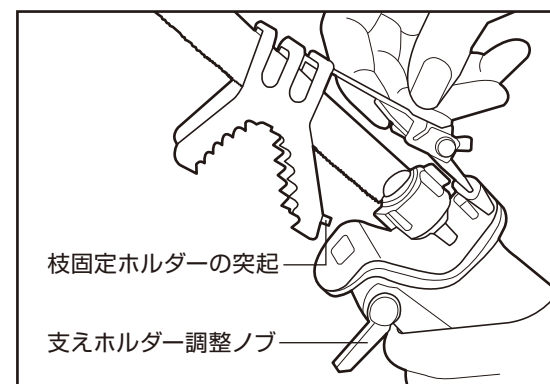


図1

### ●枝固定ホルダーの取り外し

- ・取り付けと逆の方法で取り外してください。
- ☑枝固定ホルダー取り付けネジは無くさないようにしてください。

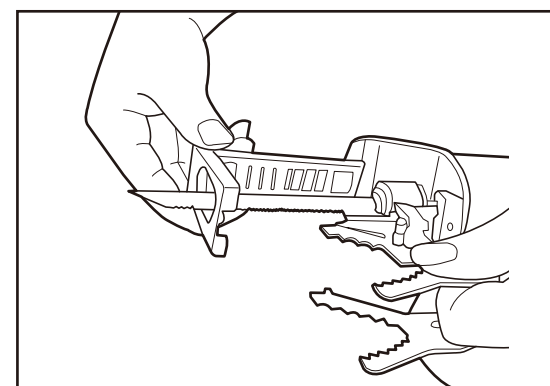


図2

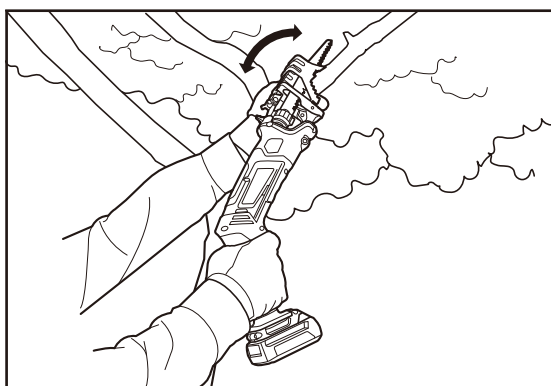
## ご使用方法

### ⚠ 警告

- 使用前に取扱説明書に記載されている付属品に、損傷がないことを確認してください。
- 作業時は本機を強く押し過ぎないでください。本機のモーターに強い負荷がかかり故障の原因となります。
- 作業中にブレードが材料にはさまれてないように注意してください。モーターの正常な回転が妨げられて、モーター焼損の原因になります。
- 切断物支えホルダーを外して使用するとブレードに力が掛かりすぎてブレードが外れる恐れがあります。危険なので必ず切断物支えホルダーは付けてください。
- 枝の剪定以外では枝固定ホルダーを外してください。

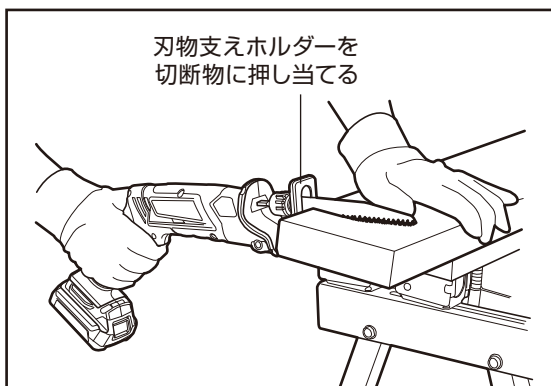
### ■ 枝の剪定

- ① 枝が動くと切断できないのでいずれかの方法で枝が動かないようにしてください。
  - ・枝固定ホルダーで枝を挟む
  - ・(枝固定ホルダーを使用しない場合は)切断物支えホルダーを枝に押しあてる
  - ・切断箇所の間近を片手で掴む
- ② 枝にブレードを接触させてスイッチを入れてください。
- ③ ブレードが枝に食い込んだらそのまま切り進めてください。
- ④ 生木の枝は乾燥した木材と比べると切りくずが切断面に長く留まり切断効率が落ちます。このようなときは図の矢印のような動きで本機を軽く前後に揺らしながら切ることで切りくずの排出がスムーズになり効率的になります。
- ⑤ 市販のレシプロソーブレードには枝用、竹用など専用のブレードもあり、より効率的に切れまですので使用頻度によりご検討ください。



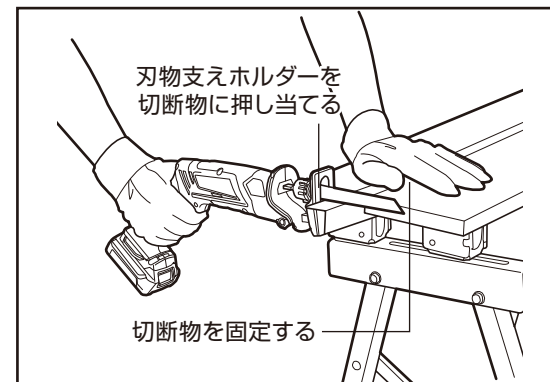
### ■ 木材切断

- ① 切断物支えホルダーを切断物に押し当てて切断中に切断物が動かないようにします。
  - ② そのままの状態ではブレードを軽く切断物に接触させてスイッチを入れてください。
  - ③ ブレードが切断物に食い込んだらスイッチを更に入れてストローク速度を上げてください。
  - ④ ストローク速度を落とさず一定に保ちながら切り進めるのが切断面を綺麗に切るコツです。
- ☞ ブレードを強く押し当てすぎると(目安としてはストローク速度が落ちるくらい)モーターに負荷が掛かり故障の原因となります。



### ■ 非鉄・軟鉄切断

- ・切り方は木材切断と同じですが材質が硬い分、切るのが大変になります。
- ① 必ずブレードに切削油を塗布しながら使用してください。
  - ② 材質が硬いので動かない台などに万力などで切断物をきちんと固定しないと切ることができません。
  - ③ 一回で切れそうにない時は本機を休ませながら数回に分けて切断してください。
  - ④ 切断時、摩擦でブレードや切断物が非常に熱くなりますので素手で触らないでください。
  - ⑤ 切れるのはアルミ・銅・ステンレスなどの比較的柔らかい非鉄・軟鉄です。
  - ⑥ より効率的に切断したい場合は市販の鉄工用ブレードをご使用ください。



### ■ 合成樹脂(プラスチック・発泡スチロール等)切断

- ・切り方は木材切断と同じですが、材質の違いで切断面が荒くなりがちです。より切断面を綺麗に仕上げたい場合は市販のプラスチック用ブレードをご使用ください。

## 保守、点検について

### ⚠ 警告

- 保守、点検、部品の交換では必ずスイッチを切り、バッテリーパックを抜いてください。不意の起動によりけがの原因になります。

### ■ 使用後の手入れ

- ・各部のねじがゆるんでいないか、定期的に点検をしてください。ゆるみがある場合には締め直してください。
- ・本体は、乾いた柔らかい布、石けん水を付けた布等で拭きとり、汚れを落としてください。
- ☞ シンナーなど石油類などでの清掃、また、水洗いは絶対しないでください。
- ・保管は高温にならず、湿気の少ない、お子様の手のとどかない場所に保管してください。

### ■ 修理について

- ・使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、又は、製造元にお問い合わせください。
- ・部品のご用命は、お買い上げの販売店、又は、製造元にお問い合わせください。

### ■ 不要になったバッテリーパックは

- ・使用済みバッテリーパックはリサイクルのため回収しております。お手数ですがお買い上げの販売店にお持ちください。



